クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2026 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M26W01		
分野・科目名	心理カウンセリング　「自分自身を知る」		
講義日程	月曜日　1/11・1/18・1/25・2/1・2/8・2/15・2/22・3/1		
講師	森　真弓		

講義の概要	「自分自身を知る」ことは、他者を知るための重要なプロセスである。この講義では、クリスチャン特有の心理特性はあるのか？自分の信仰は神中心？人間中心？(注：両面あります！) また、自分の中で癒されていない心の傷はあるのか・どんなものか？等々、気になっていながらなおざりにしてきた自分と向き合う。心地よい程度の自己認知を目指し、自己に対しても学友に対しても侵襲的な力動が働かないように留意する。 ＊第 6 回はコラージュ作成。各自が台紙・ハサミ・糊・素材を準備。
第 1 回	自分自身を知る方法（心理テストの種類等含む）
第 2 回	キリスト教と心理学（フロイト、フロム、赤星進 等）
第 3 回	私の人間理解はどのタイプ？　　＜オリジナルテスト＞
第 4 回	私の信仰はどのタイプ？　　＜オリジナルテスト＞
第 5 回	自分史年表作り　　＜＋グループワーク＞
第 6 回	隠れた思い（怒り・赦し・罪悪感）＜コラージュ＞
第 7 回	自分のアイデンティティ
第 8 回	まとめ
目標	1) 心理テストの種類を学び、神学校等で実施されている心理テストにも触れることで、周囲に適用できるものを模索する。 2) フロイトのキリスト教批判とフロムの宗教論を比較する。赤星進のキリスト教信仰をフロムの宗教論を対比して整理する。 3) 2)を学ぶとともに、自分の信仰について、人間理解について客観的に把握する（注：絶対的な・神学的な理解というより一つの視点）。 4) 幼少期からの自分を振り返り、コラージュや年表作りをすることで、怒り・赦し・罪悪感等の感情と向き合う。 5) 自分のアイデンティティを表現する。 6) クリスチャンアイデンティティについても分かち合う。

【課題】期末レポート 3000 字程度。テーマ・タイトルは講義の目標に沿ったもので、うち最も深く学びたいものを自由に設定。＊講義内で実施したテストをスキャンして提出してもらう予定。（提出の方法については学生の PC 事情による）。

【成績】期末レポート 70%、テスト結果の提出 30%。
＊レポートは、小論文形式で論理的にまとまっているか、講義内での基本的な用語をマスターしているか、内容は教師のコメントを理解した上で主体的に考えたものか、タイトルは適切か、引用文献の数や表記、文字数、期日を守ったか等々を評価する。

【参考図書】

- E.H.エリクソン 西平直訳（2002/3）青年ルター１・２（みすず書房）
- E.フロム 谷口・早坂 共訳（1971）精神分析と宗教（東京創元社）
- E.フロム 鈴木晶訳（1991）愛するということ（紀伊國屋書店）
- V.J.ビットナー 佐藤是伸訳（1991）キリスト者の生き方（ディアコニアセンター）
- 赤星進（1978）パーソナリティと信仰　日本基督教団中渋谷教会伝道委員会
- 赤星進（1989）ルター神学の今日的意義――信仰の在り方についての問題提起――ルター研究 5 日本ルーテル神学大学研究所編 145-159 頁
- 藤掛明（2020）コラージュ入門（一麦出版社）

【備考】

全８回受講が履修条件。単発聴講不可。テキストは教室で配布。オンライン生には前もって一括で郵送する（データ配布は無し）。＊録画聴講生は自筆の同意書（聴講生自身＋所属教会牧師）を事務局に郵送で提出のこと。同意書のフォームは事務局よりデータで送る。